

公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

第1 法人の概要

1 代表者

理事長 長尾真

2 所在地

京都市左京区下鴨半木町1番地の26

3 電話番号

075-711-2244

4 ホームページアドレス

<http://www.kyoto-ongeibun.jp/>

5 設立年月日

平成5年3月31日

6 基本財産

103,000千円（うち本市出えん額 55,000千円，出えん率 53.4%）

7 事業目的

京都市世界文化自由都市宣言の理念に基づき、音楽、演劇、舞踊その他の芸術及び芸能を振興し、国内外へ発信することにより、京都が優れた文化を創造し世界文化交流の中心であり続けることに寄与するとともに、市民が生きがいのある文化的な生活を送ることができる社会づくりに貢献すること。

8 業務内容

- (1) 芸術及び芸能の振興並びに伝統芸能の継承及び発展に資する事業
- (2) 京都の文化芸術の国内外への発信と交流の促進に資する事業
- (3) 京都市交響楽団による芸術の振興及び発信に資する事業
- (4) 文化芸術を通して地域社会の活性化や健全な発展に寄与する事業
- (5) 文化芸術の振興拠点として、創造的な活動が不断に行われるための施設の管理運営
- (6) その他法人の目的を達成するために必要な事業

9 所管部局

文化市民局文化芸術都市推進室文化芸術企画課(TEL075-366-0033)

10 役員名等

(1) 理事長

長尾真

(2) 専務理事

藤井宏一郎

(3) 理事

青山恒，石原仁司，尾池和夫，大嶋義実，榊田隆之，田隅靖子，谷口享，中山幾美子，木咲圭二（文化市民局文化芸術都市推進室文化事業推進部長）

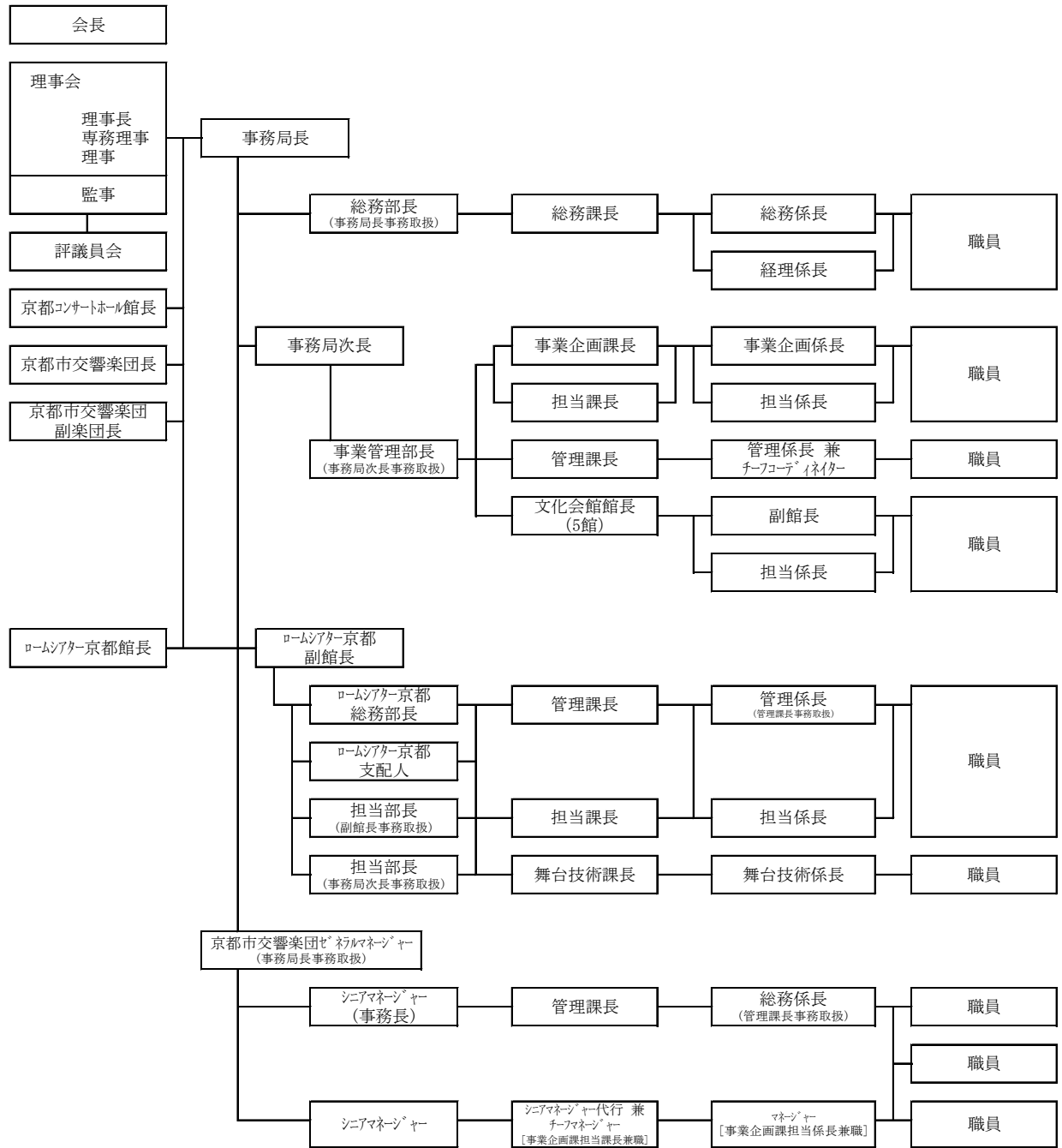
(4) 監事

中路健一，尾崎学（文化市民局共同参画社会推進部長）

11 職員数

180人（うち本市派遣職員 92人）

12 組織機構



第2 経営状況

1 平成28年度決算

(1) 公益目的事業

ア 京都コンサートホール

(ア) 自主・共催事業 (39事業 41公演 4講座)

- a 京都市交響楽団の更なる飛躍を促進
- b 質の高い音楽芸術の鑑賞機会を提供
- c 日本有数のパイプオルガンの活用
- d ジュニアオーケストラの運営／大学生を中心とした実演家の育成支援
- e 子どもや青少年の創造性を育む事業
- f 地域の活性化と市民参加型演奏会の開催
- g 音楽芸術の人材育成のための支援制度

(イ) 受託事業

a 指定管理業務

(a) 施設（貸館）の利用実績（利用率目標達成度，入場者数，利用料金収入）の向上

b お客様へのサービス向上に向けた取組

- (a) お客様満足度向上委員会（CS委員会）の推進
- (b) アンケート調査の実施及び「理事長への手紙」・お客様ご意見箱の設置
- (c) 京都コンサートホール鑑賞マナーの推奨
- (d) 施設・設備の維持管理

c 広報・宣伝・チケット販売営業及び外部資金獲得等に関する業務

- (a) ホームページの充実
- (b) デジタルサイネージ（電子掲示板）の効果的な運用
- (c) チケット票券管理システムの効果的な運用
- (d) 貸館利用者のチケット販売受託業務の実施
- (e) セット券の販売
- (f) 学生，高齢者，障がいのある方等が音楽を鑑賞しやすい環境の整備
- (g) ウィークデーパッケージプランの運用
- (h) 京都コンサートホール記念グッズの販売
- (i) 外部資金の獲得

d 各種会員制度等の運営

- (a) 各種会員制度の会員数拡大に向けた取組
- (b) 賛助会員制度の運営

イ 地域文化会館（東部文化会館，呉竹文化センター，西文化会館ウエスティ，北文化会館，右京ふれあい文化会館）

(ア) 自主事業 (43事業 70公演 2講座)

a 地域文化芸術活動活性化協議会の開催

b 地域文化会館の重点的な取組

- (a) 文化芸術活性化パートナーシップ事業の実施
- (b) 市民が幅広い文化芸術に親しむ事業（地域の教育機関との連携，子どもを対象とした鑑賞型・体験型）
- (c) 地域連携を実現する参加型事業（地域の伝統芸能を披露，地域と連携しアーティストのパフォーマンスを支援，ワークショップ「舞台なんでも塾」の開催）
- (d) 会館プロデュースによる参加促進型事業（市民参加型事業，創作文化活動の作品展示）
- (e) アウトリーチ事業
- (f) 多彩な文化芸術活動を支援する事業（文化芸術活動パワーアップ支援事業，舞台芸術活動なんでも相談会）

- (g) 京都市交響楽団との連携事業（鑑賞型事業の実施，ワークショップの開催，京都市ジュニアオーケストラの活動支援）
- (イ) 受託事業
 - a 指定管理業務
 - (a) 施設（貸館）の利用実績（利用率目標達成度，入場者数，利用料金収入）
 - (b) 舞台運営に関する企画等
 - b お客様へのサービス向上に向けた取組
 - (a) お客様満足度向上委員会（CS委員会）の推進
 - (b) アンケート調査の実施及び「理事長への手紙」・お客様ご意見簿の設置
 - (c) 施設・設備の維持管理
 - c 利用促進向上の取組
 - (a) 地域文化会館割引制度（平日直前利用割引制度，平日連続区分利用割引制度）
- ウ ロームシアター京都
 - (ア) 自主・共催事業（26事業50公演）
 - a オープニング事業関連
 - b 賑わいスペース事業
 - c ミュージックサロン事業
 - (イ) 受託事業
 - a 指定管理業務
 - (a) 施設（貸館）の利用実績
 - b お客様へのサービス向上に向けた取組
 - (a) 業務調整会議や研修等の実施
 - (b) 賑わいスペース事業者定期連絡会の開催
 - (c) アンケート調査の実施及び「理事長への手紙」の設置
 - (d) 施設・設備の維持管理
 - c 広報・宣伝，チケット販売営業及び外部資金獲得等に関する業務
 - (a) 機関紙「highlight」の発行
 - (b) 催物カレンダーの発行
 - (c) ホームページ等の充実
 - (d) チケット票券管理システムの効果的な運用
 - (e) 貸館利用者のチケット販売受託業務の実施
 - (f) 外部資金の獲得
 - d 各種会員制度の運営
 - (a) 各種会員制度の会員数拡大に向けた取組
 - (b) 賛助会員制度の運営
 - e その他
 - (a) 岡崎公園の利用受付業務
- エ 京都市交響楽団
 - (ア) 自主・共催事業（43事業67公演）
 - a 定期演奏会
 - b 特別演奏会
 - c 市外公演
 - d オーケストラ・ディスカバリー ～オーケストラ・ミステリー～
 - e みんなのコンサート
 - f 京響プレミアム
 - g 京都 発見！クラシック
 - h 共催事業

- i 創立 60 周年記念事業
- j その他演奏事業等
 - (a) 楽器講習会等
 - (b) 練習風景公開
 - (c) 京響コーラス
 - (d) 京都市ジュニアオーケストラ, 若手音楽家との連携
- (イ) 受託事業
- オ その他取組
 - (ア) 事業運営の透明化, 適正化の推進
 - a 企画運営委員会 (全 4 回)・貸館等審査委員会
 - b 舞台芸術専門委員会
 - (イ) 環境への配慮
 - (ウ) 情報の収集
 - a 公立文化施設協議会
 - b コンサートホール企画連絡会議等への参加
- カ 組織運営のための取組
 - (ア) 人材育成・職員研修
 - (イ) 新人事給与制度の更なる強化
 - (ウ) 組織・職員体制
 - a 組織改正
 - b 組織運営
 - c 人事異動
 - (エ) 庶務報告
 - a 役員会の開催
 - b 役員の異動
 - c 登記事項
- (2) 収益事業
 - ア 公益目的外の施設提供事業
 - (ア) 駐車場経営
 - (イ) オリジナルグッズ販売等
 - (ウ) プレイガイドの運営
 - (エ) 自動販売機の管理運営

(3) 財務諸表

貸借対照表
平成29年3月31日現在

(単位：千円)

科 目	当年度	前年度	増減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	351,377	370,597	△19,221
未収金	242,496	182,087	60,408
貯蔵品	5,494	5,231	263
立替金	2,818	4,383	△1,565
前払金	308	738	△431
流動資産合計	[602,492]	[563,037]	[39,455]
2. 固定資産			
(基本財産)			
投資有価証券	83,000	83,000	0
定期預金	20,000	20,000	0
基本財産合計	(103,000)	(103,000)	(0)
(特定資産)			
記念事業引当資産	74,920	74,920	0
管理運営引当資産	352,000	352,000	0
退職給付引当資産	177,441	186,439	△8,997
特定費用準備資金	114,500	106,702	7,798
特定資産取得・改良資金	20,000	3,857	16,143
特定資産合計	(738,861)	(723,918)	(14,943)
(その他固定資産)			
什器備品	6,923	9,184	△2,261
電話加入権	314	314	0
その他固定資産合計	(7,238)	(9,499)	(△2,261)
固定資産合計	[849,099]	[836,417]	[12,682]
資産合計	1,451,591	1,399,454	52,138
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	258,977	191,069	67,908
未払法人税等	320	320	0
前受金	216,913	231,471	△14,558
預り金	77,088	95,029	△17,941
仮受金	3,270	2	3,268
流動負債合計	[556,567]	[517,891]	[38,676]
2. 固定負債			
退職給付引当金	177,441	186,439	△8,997
賞与引当金	30,228	0	30,228
固定負債合計	[207,669]	[186,439]	[21,231]
負債合計	764,237	704,330	59,907
III. 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
京都市出えん金	55,000	55,000	0
指定正味財産合計	[55,000]	[55,000]	[0]
(うち基本財産への充当額)	(55,000)	(55,000)	(0)
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	[632,355]	[640,124]	[△7,769]
(うち基本財産への充当額)	(48,000)	(48,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(561,420)	(537,479)	(23,941)
正味財産合計	687,355	695,124	△7,769
負債及び正味財産合計	1,451,591	1,399,454	52,138

正味財産増減計算書

平成28年4月1日～平成29年3月31日

(単位：千円)

科 目	当年度	前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,248	1,240	8
特定資産運用益	498	778	△280
事業収益	2,209,191	1,731,773	477,417
受取補助金等	711,572	691,651	19,921
受取寄付金	18,620	9,640	8,980
雑収益	12,252	4,018	8,234
経常収益計	2,953,381	2,439,101	514,280
(2) 経常費用			
事業費	2,936,218	2,529,042	407,176
管理費	24,613	23,588	1,025
経常費用計	2,960,830	2,552,630	408,201
当期経常増減額	△7,449	△113,528	106,079
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
法人税、住民税及び事業税	320	320	0
当期一般正味財産増減額	△7,769	△113,848	106,079
一般正味財産期首残高	640,124	753,972	△113,848
一般正味財産期末残高	632,355	640,124	△7,769
II. 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	55,000	55,000	0
指定正味財産期末残高	55,000	55,000	0
III. 正味財産期末残高	687,355	695,124	△7,769

2 平成 29 年度事業計画

(1) 公益目的事業

ア 京都コンサートホール

(ア) 自主・共催事業 (37 事業 39 公演 4 講座)

- a 京都市交響楽団の更なる飛躍を促進
- b 質の高い音楽芸術の鑑賞機会を提供
- c 日本有数のパイプオルガンの活用
- d ジュニアオーケストラの運営／大学生を中心とした実演家の育成支援
- e 子どもや青少年の創造性を育む事業
- f 地域の活性化と市民参加型演奏会の開催
- g 音楽芸術活動の支援制度

(イ) 受託事業

- a 指定管理業務
- b 施設管理の目標（利用料金収入額，入場者数，日数使用率）の達成

(ウ) お客様のサービス向上に向けた取組

- a お客様満足度向上委員会（CS 委員会）の推進
- b アンケート調査の実施及び「理事長への手紙」・お客様御意見箱の設置
- c 京都コンサートホール鑑賞マナーの推奨
- d 施設管理体制の更なる強化

(エ) 広報・宣伝，チケット販売営業及び外部資金獲得等に関する業務

- a 自主事業ラインアップの発行
- b 催物カレンダーの発行
- c ホームページ等の充実
- d チケット票券管理システムの効果的な運用
- e 貸館利用者のチケット販売受託業務の実施
- f セット券の販売
- g 学生，高齢者，障がい者等が音楽を鑑賞しやすい環境の整備
- h ウィークデーパッケージプランの運用
- i 外部資金の獲得

(オ) 各種会員制度等の運営

- a 「京都コンサートホール・ロームシアター京都 Club」と「京響友の会」の会員数拡大に向けた取組
- b 賛助会員制度の運営

イ 地域文化会館（東部文化会館，呉竹文化センター，西文化会館ウエスティ，北文化会館，右京ふれあい文化会館）

(ア) 自主事業 (55 事業 58 公演 8 講座)

- a 地域文化芸術活動活性化協議会の開催
- b 地域文化会館の重点的な取組
 - (a) 文化芸術活性化パートナーシップ事業
 - (b) 市民が幅広い文化芸術に親しむ事業（地域の教育機関との連携，子どもを対象とした鑑賞型・体験型）
 - (c) 地域連携を実現する参加型事業（地域の伝統芸能を発掘し披露，地域と連携しアーティストのパフォーマンスを支援，ワークショップ「舞台なんでも塾」の開催，ローカルメディアの制作）
 - (d) 会館プロデュースによる参加促進型事業（市民参加型事業，創作文化の作品展示）
 - (e) アウトリーチ事業
 - (f) 多彩な文化芸術活動を支援する事業（文化芸術活動パワーアップ支援事業，舞台芸術

活動なんでも相談会)

- (g) 京都コンサートホール・京都市交響楽団との連携事業（鑑賞型事業の実施，ワークショップの開催，京都市ジュニアオーケストラの活動支援）

(イ) 受託事業

- a 指定管理者業務
- b 施設管理の目標（利用料金収入額，日数使用率）
- c お客様のサービス向上に向けた取組
 - (a) お客様満足度向上委員会（CS委員会）の推進
 - (b) アンケート調査及び「理事長への手紙」・お客様ご意見箱の設置
- d 集客のための取組
 - (a) 地域文化会館割引制度

ウ ロームシアター京都

(ア) 自主・共催事業

- a 主催・共催事業の実施（33事業 43公演）
- b 賑わいスペース事業
- c ミュージックサロン事業

(イ) 受託事業

- a 指定管理業務
- b 施設管理の目標
 - (a) 施設利用促進に向けた営業活動
 - (b) MICE誘致に向けた関係機関との定期的な協議
- c お客様のサービス向上に向けた取組
 - (a) お客様満足度向上会議（CS会議）等の推進
 - (b) アンケート調査の実施及び「理事長への手紙」の設置
 - (c) 賑わいスペース事業者定期連絡会の開催
 - (d) 施設管理体制の更なる強化
- d 広報・宣伝，チケット販売営業及び外部資金獲得等に関する業務
 - (a) 自主事業ラインアップの発行
 - (b) 催物カレンダーの発行
 - (c) ホームページ等の充実
 - (d) チケット票券管理システムの効果的な運用
 - (e) 貸館利用者のチケット販売受託業務の実施
 - (f) 外部資金の獲得
- e 各種会員制度の運営
 - (a) 「京都コンサートホール・ロームシアター京都 Club」と「京響友の会」の会員数拡大に向けた取組
 - (b) 賛助会員制度の運営

エ 京都市交響楽団

(ア) 主催・共催事業（29事業 52公演）

- a 定期演奏会
- b 特別演奏会
- c 特別演奏会（市外公演）
- d オーケストラ・ディスカバリー
- e みんなのコンサート
- f 京響プレミアム
- g 共催事業
- h その他事業

- (イ) 受託事業
- オ その他
 - (ア) 人事給与制度の更なる強化
 - (イ) 人材育成・職員研修
 - (ウ) 環境への配慮
- (2) 収益事業
 - ア 公益目的外の施設提供事業
 - (ア) 駐車場経営
 - (イ) オリジナルグッズ等販売
 - (ウ) プレイガイドの運営
- (3) 予算

正味財産増減予算書

平成29年4月1日～平成30年3月31日

(単位：千円)

科 目	当年度	前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,300	1,300	0
特定資産運用益	300	800	△500
事業収益	2,106,449	2,147,422	△40,973
受取補助金等	748,318	715,456	32,862
受取寄付金	5,020	16,520	△11,500
雑収益	7,745	10,198	△2,453
経常収益計	2,869,132	2,891,696	△22,564
(2) 経常費用			
事業費	2,872,522	3,010,292	△137,770
管理費	27,532	16,359	11,173
経常費用計	2,900,054	3,026,651	△126,597
当期経常増減額	△30,922	△134,955	104,033
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△30,922	△134,955	104,033
一般正味財産期首残高	505,170	640,125	△134,955
一般正味財産期末残高	474,248	505,170	△30,922
II. 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	55,000	55,000	0
指定正味財産期末残高	55,000	55,000	0
III. 正味財産期末残高	529,248	560,170	△30,922

(参考1) 財務状況の推移

(単位：千円)

		H26 (決算)	H27 (決算)	H28 (決算)	H29 (予算)
正味財産増減計算書	経常収益	2,039,103	2,439,101	2,953,381	2,869,132
	当期経常増減額	△4,386	△113,528	△7,449	△30,922
	当期正味財産増減額	△4,706	△113,848	△7,769	△30,922
貸借対照表	総資産	1,327,977	1,399,454	1,451,591	
	総負債	519,005	704,330	764,237	
	正味財産	808,972	695,124	687,355	

(参考2) 京都市からの補助金等

(単位：千円)

		H26 (決算)	H27 (決算)	H28 (決算)	H29 (予算)
委託料	京都コンサートホール管理運営 (指定管理)	190,733 (※)	181,000 (※)	181,000 (※)	181,000 (※)
	京都会館管理運営 (指定管理)	58,286	342,820 (※)	418,086 (※)	406,000 (※)
	文化会館管理運営 (指定管理)	264,619 (※)	256,300 (※)	256,300 (※)	256,300 (※)
	自主, 共催事業	6,540	6,540	6,540	
	事業委託	3,763	3,763	4,937	
補助金	事業補助	676,496	691,651	711,572	748,318

(※) 一部利用料金制

第3 経営評価結果

1 所管局による経営状況の全般評価

財務面	<ul style="list-style-type: none">・ ロームシアター京都のオープニング事業の実施により、事業収益、受取補助金等が大幅に増加している。・ 当期正味財産増減額はマイナスとなっているが、利用料金収入の増加や経費削減により、予算より圧縮できている。
事業面	<ul style="list-style-type: none">・ 文化会館においては、地域と連携した事業や各館によるプロデュース事業など、地域の特性を生かした事業に取り組み、事業数も増加している。・ コンサートホールにおいては、開館 20 周年を迎え、記念演奏会の開催や記念誌の発行など、周年に相応しい事業に取り組んだ。・ ロームシアター京都は、開館を記念したオープニング事業を平成 28 年 1 月から 12 月まで開催したのをはじめとして、賑わい施設と連携した事業の展開など、多彩な事業に取り組んでいる。

2 外郭団体総合調整会議による評価コメント

財務面	<ul style="list-style-type: none">・ 周年事業の実施により当期正味財産増減額は赤字となったが、利用料金収入が予算額を大幅に上回ったことなどにより、赤字幅を予算よりも大幅に縮小した点は評価できる。・ 引き続き、効率的な経営に取り組み、早急に黒字化を図る必要がある。
事業面	<ul style="list-style-type: none">・ ロームシアター京都のオープニング事業を着実に実施した点は評価できる。・ 今後とも財団の設立目的に沿って、京都の文化の振興に寄与する魅力的な事業展開を行っていただきたい。